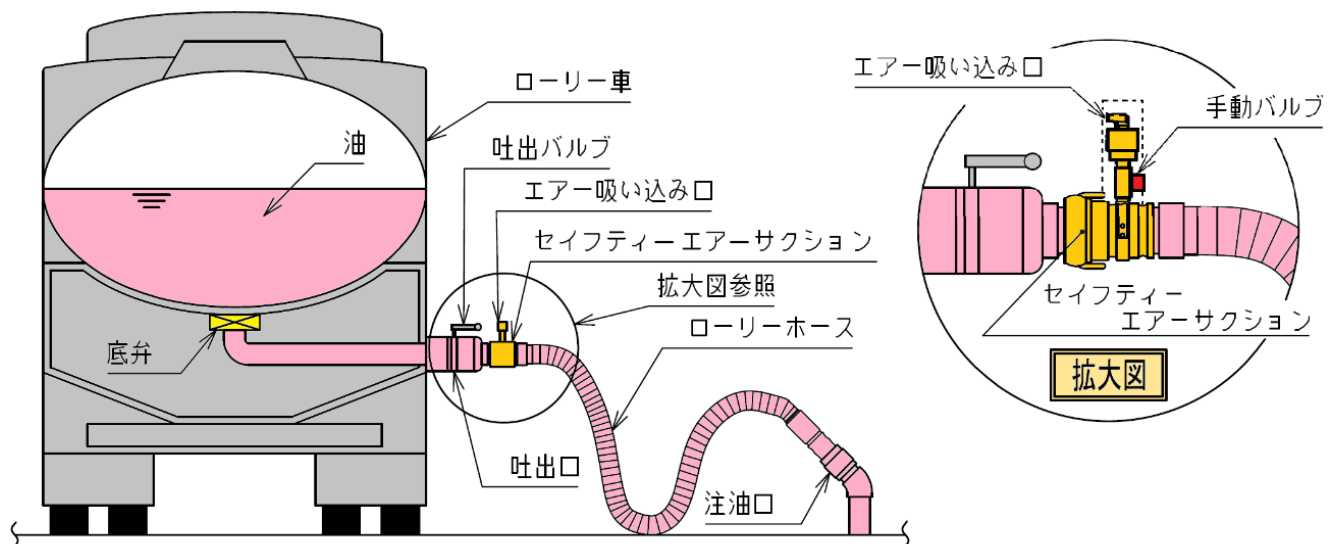
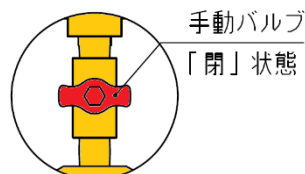


# セイフティーエアースクション 作業説明書

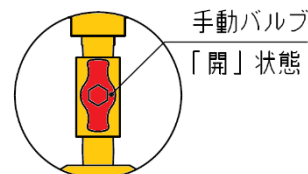


取付概要図

1. セイフティーエアースクションの手動バルブが「閉」であることを確認してください。(手動バルブ拡大図「閉」状態参照)



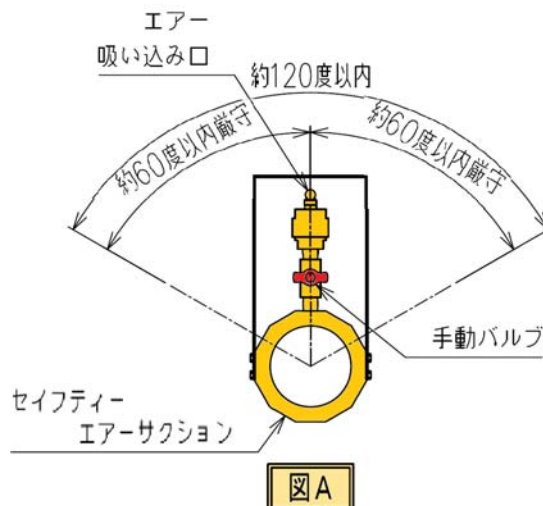
手動バルブ拡大図  
「閉」状態



手動バルブ拡大図  
「開」状態

2. セイフティーエアースクションをローリー車の吐出口に取り付けてください。

※セイフティーエアースクションのエアースクションが真上を向くように取り付けてください。  
許容取付角度：左右約60度以内を厳守(図A参照)



取り付け前に、必ず手動バルブが「閉」であることを確認してください。



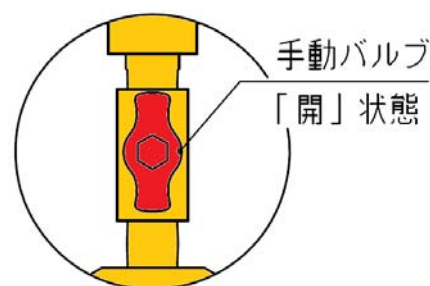
エアースクションからは油漏れのおそれがありますので、やむを得ず傾けて取り付ける場合は、必ず左右約60度以内でご使用ください。

# セイフティーエアーサクシオン 作業説明書

- ローリーホースをセイフティーエアーサクシオンと注油口に取り付けてください。
- ローリー車の底弁と吐出バルブを開いて、荷卸しを開始してください。
- 設定量の荷卸しが完了したら底弁を閉めてください。

- セイフティーエアーサクシオンの手動バルブを「開」にしてください。  
(手動バルブ拡大図 「開」状態 参照)

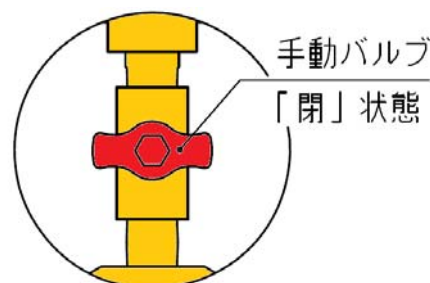
同装置が作動し、エアー吸い込み口よりエアーが吸引され、ローリーホース内に溜まっている残油が荷卸しされます。



手動バルブ拡大図 「開」状態

- ローリーホースを数回持ち上げて、同ホース内に溜まっている残油を完全にタンク内に荷卸ししてください。

- 荷卸し完了後は、セイフティーエアーサクシオンの手動バルブを必ず閉じてください。(手動バルブ拡大図 「閉」状態 参照)



手動バルブ拡大図 「閉」状態

- セイフティーエアーサクシオンとローリーホースを取り外し、所定の場所に保管してください。
- 同装置をホースボックスなどに格納する場合は、ウエスなどの柔らかい布で包むなど、破損しないようていねいに取り扱ってください。

以上

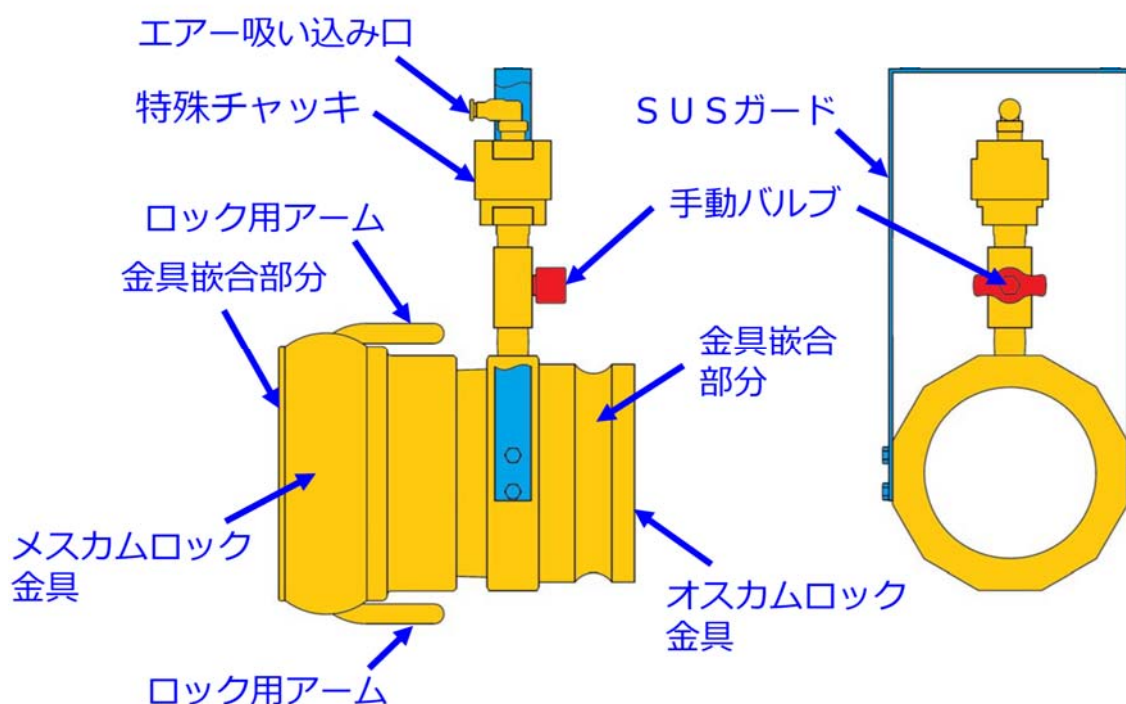
# セイフティーエアーサクシオン 保守点検項目

1. 荷卸し時に、カムロック金具の嵌合部から油漏れが生じていないか確認してください。
2. カムロック金具のロック用アームが正常に機能しているか確認してください。
3. 荷卸し時に手動バルブ部、特殊チャッキ部より油漏れが生じていないか確認してください。
4. 手動バルブは正常に開閉できるか確認してください。
5. SUSガードに変形がないか確認してください。
6. 各部の保証期間

|              | 保証期間              |
|--------------|-------------------|
| カムロック金具      | 消耗品のため保証の対象外となります |
| カムロック金具を除く部品 | 納入後1年間            |

※各部に異常が確認された場合は、弊社へ修理または交換をご依頼ください。なお、カムロック金具は消耗品となっておりますので、納入後1年未満であっても保証の対象外となります。

また、本製品の分解・改造などが必要となった場合も、必ず弊社へご依頼ください。お客様にて修理・分解・改造などを行われた場合は、保証の対象外となります。



セイフティーエアーサクシオン概要図